

参加者の皆様へ①

- ✓ 記録や取材のため、会議の様子を撮影、録音します。
- ✓ 動画の一部は、後日、日野市公式YouTubeで配信します。
- ✓ また、写真の一部は広報に使用する可能性があります。
- ✓ 写りたくない方は、お近くの事務局までお声掛けください。

参加者の皆様へ②

- ✓ 参加者が写真を撮影される場合は、他の参加者の個人を特定できない写真となるようにご配慮をお願いします。
- ✓ 十分ご配慮いただいているのであれば、その写真をSNSへ投稿していただいても構いません。
- ✓ 参加者による動画の撮影、録音はご遠慮ください。

傍聴者の皆様へ

- ✓ 開会前、会議中、閉会後に関わらず、予め定められたエリアでの傍聴をお願いします。
- ✓ 撮影や録音は、報道・記録など主催者の許可がある場合以外のご遠慮ください。
- ✓ 会議中は、発言、私語、拍手等の意思表示を伴う行為は行わないようにお願いします。

会場の皆様全員へ

- ✓ 地震、火事等の災害時には、会場のアナウンスやスタッフの指示に従い、落ち着いて行動してください。

日野市気候市民会議 (第1回)



令和5年8月6日

開 会

日野市気候市民会議の概要

【目的】

市民が複数の専門家から気候変動による影響や対策を学びながら、全5回の会議で熟議を重ね、政策提言をとりまとめます。

【参加者】

住民基本台帳をもとに無作為抽出した市民から応募者を募り、世代構成や男女比が日野市の縮図となるように、40名の参加者を選定しました。



日野市長による オープニングメッセージ

実施体制

日野市気候市民会議

参加者

40人

アドバイザー

- 江守正多氏

東京大学 未来ビジョン研究センター 教授
国立環境研究所 上級主席研究員

- 三上直之氏

北海道大学 高等教育推進機構 高等教育研究部 准教授

主催

- 日野市 環境共生部 環境保全課

事務局

- アオイ環境株式会社

本日の流れ

時刻	プログラム
13:15～	開会、日野市長によるオープニングメッセージ
	実施体制、本日の流れ（事務局）
13:27～	日野市が取り組む気候市民会議について（日野市）
	全5回の気候市民会議と提言書作成までの流れなど（事務局）
	質疑応答
14:04～	気候市民会議の意義（アドバイザー）
14:25～	参加者同士の自己紹介など
	（休憩）
15:05～	気候変動の現状とこれからの社会（アドバイザー）
15:46～	ここまでの感想と疑問点の共有
	感想と疑問点の発表、疑問点に対する回答
17:06～ 17:15	閉会、事務連絡

日野市による説明

「日野市が取り組む
気候市民会議について」

スライド切り替え

全5回の気候市民会議の流れと 提言書作成までの流れ

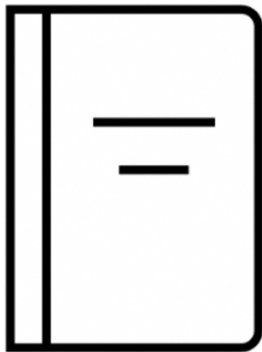
全5回のゴール



日野市気候市民会議

日野市の縮図となるように集まった参加者が、気候変動対策について話し合う

(全5回：令和5年8月～12月)

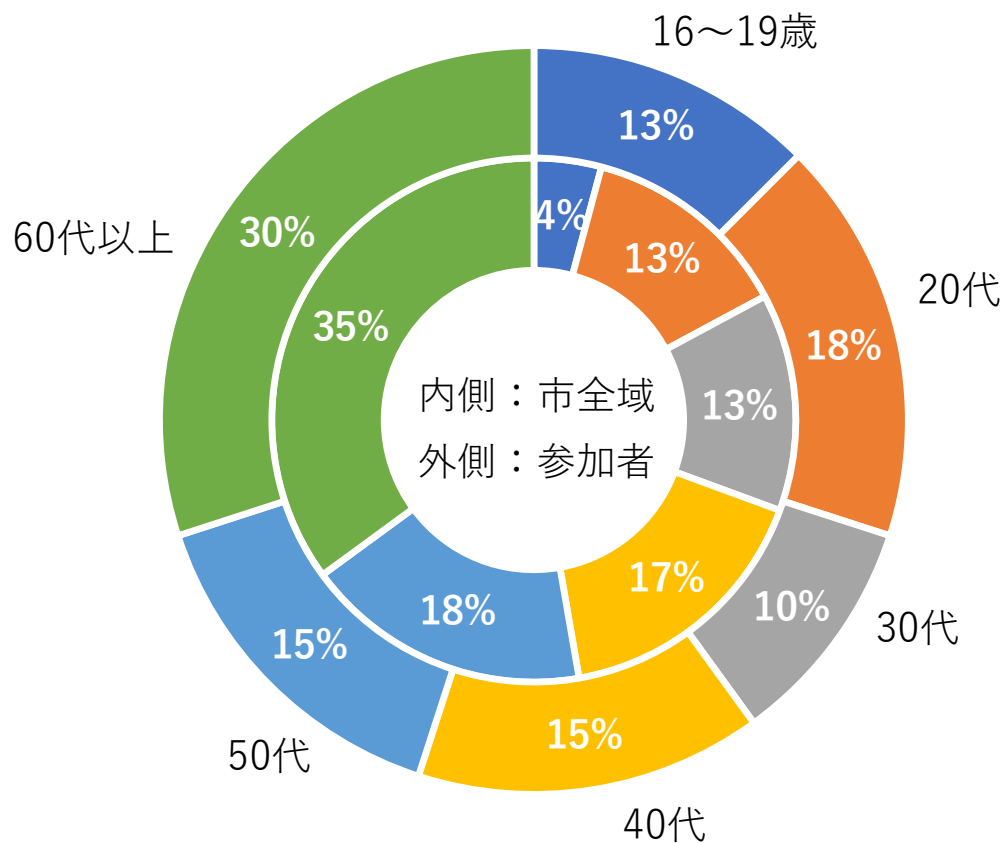


- ① 2050年脱炭素化に向けた取り組み、取り組みごとの市民、事業者、行政の役割をまとめた「**提言書**」を作成し、日野市に提出
- ② 日野市は「**提言書**」の内容を精査したうえで、政策に反映

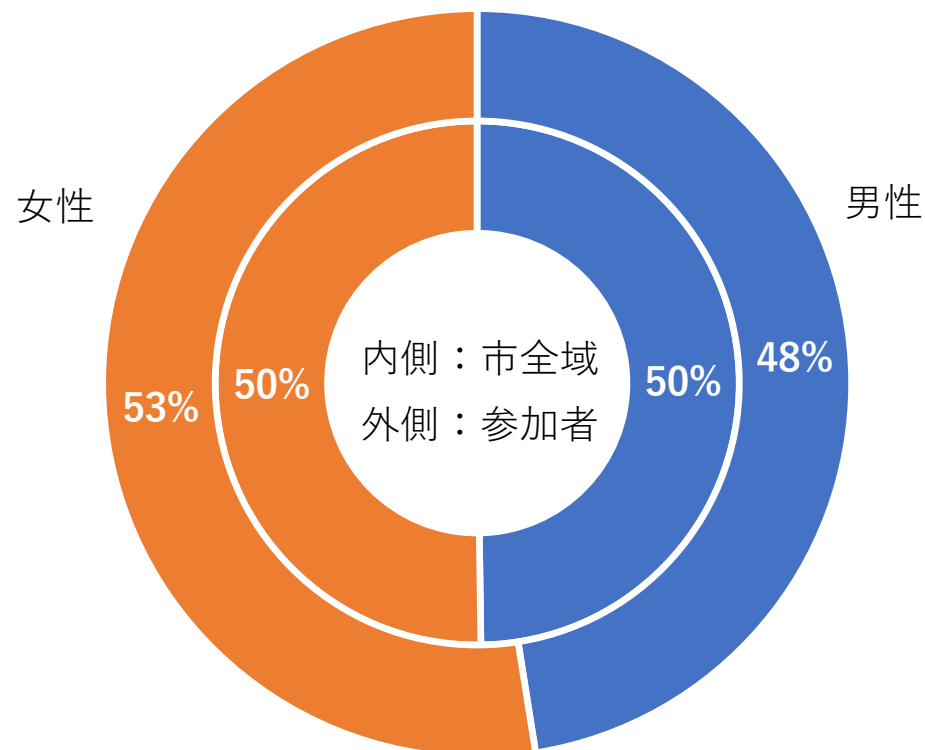
参加者の構成（日野市の縮図）



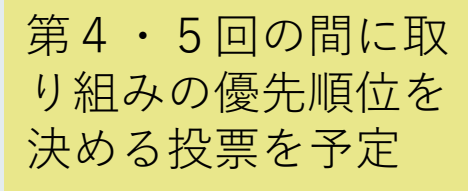
世代構成



男女比



全5回のスケジュール

	第1回 (8月6日)	第2回 (9月3日)	第3回 (10月1日)	第4回 (11月5日)	第5回 (12月10日)
説明	ガイダンス、気候市民会議の狙い	前回の確認、本日の進め方	前回の確認、本日の進め方	前回の確認、本日の進め方	投票結果、提言書の作成方法
講義	<p>①気候市民会議の意義 三上直之氏 (アドバイザー)</p> <p>②気候変動の現状とこれからの社会 江守正多氏 (アドバイザー)</p>	<p>モノに関わる脱炭素 山口真奈美氏 (一社)日本サステナブル・ラベル協会 代表理事)</p> <p>(株)セブン&アイ・ホールディングス 日野市資源リサイクル事業協同組合</p>	<p>モビリティに関わる脱炭素 井原雄人氏 (早稲田大学 スマート社会技術融合研究機構 研究院 客員准教授)</p> <p>日野自動車 (株) 佐川急便 (株)</p>	<p>エネルギーに関わる脱炭素 磐田朋子氏 (芝浦工業大学 副学長)</p> <p>東京ガス (株) 事業者② (調整中)</p>	 <p>第4・5回の間に取り組みの優先順位を決める投票を予定</p>
グループワーク	感想と疑問点の共有	モノに関わる脱炭素	モビリティに関わる脱炭素	エネルギーに関わる脱炭素	市民、事業者、行政の役割と提言内容

参加者交流
目線合わせ

テーマ別の取り組み内容の検討

提言内容
の検討

各回のまとめ方（イメージ）

第2～4回

第4・5回の間

第5回

テーマ

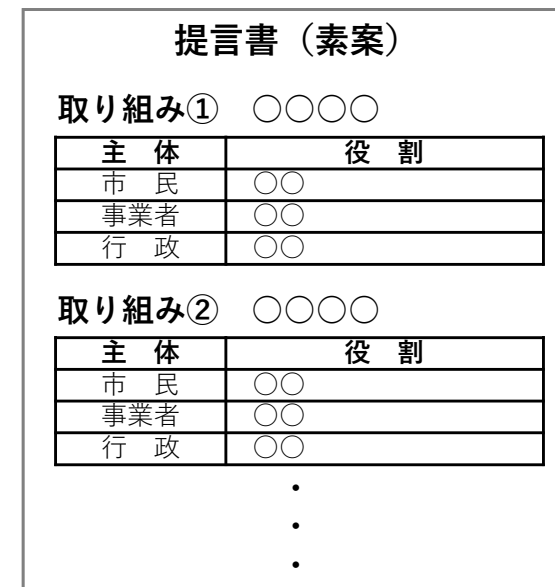
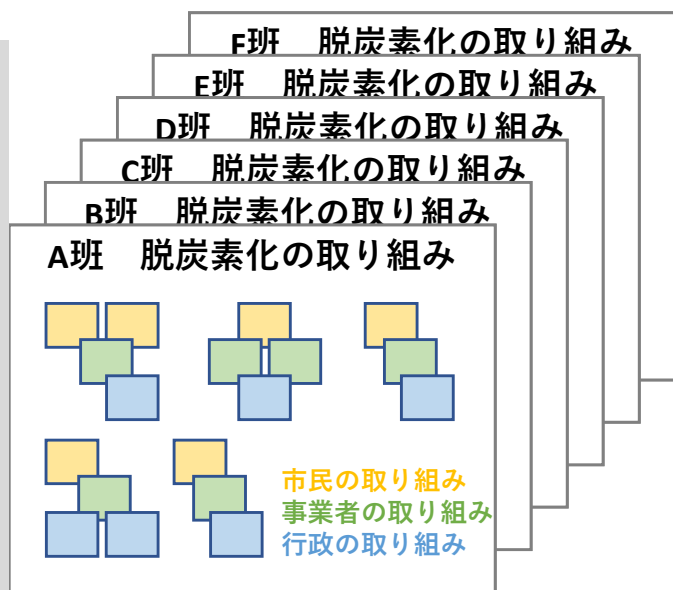
テーマ別の取り組み内容の検討

第2回：モノに関する脱炭素
第3回：モビリティに関する脱炭素
第4回：エネルギーに関する脱炭素

取り組みの優先順位を決める投票

提言内容の検討

グループワーク・投票



3テーマ×6グループ

WEB又は用紙を用いて投票

グループワークにより検討

事務局によるとりまとめ

事務局によるとりまとめ

各回終了時の参加者フォロー

1. アンケートの実施

➤ 集計結果は、次回会議等で報告

2. グループワークの結果（模造紙）の共有

➤ 概ね 1～2 週間後にクラウドサービスへアップ

3. 記録動画（グループワークを除く）の公開

➤ 概ね 1～2 週間後にYouTubeで配信

4. 次回の会議資料の共有

➤ 概ね次回の会議の 1 週間前にクラウドサービスへアップ

5. 報酬のお渡しについて

➤ 各回終了時にお渡し

質疑応答

アドバイザーによる講義

「気候市民会議の意義」

アドバイザー 三上直之氏



プロフィール

北海道大学 高等教育推進機構
高等教育研究部 准教授

専門は環境社会学、科学技術社会論。
日本で初めての気候市民会議である「気候市民会議さっぽろ2020」の実行委員会代表。著書に『気候民主主義一次世代の政治の動かし方』ほか。

スライド切り替え

参加者同士の自己紹介など

参加者同士の自己紹介など

【30分間】

1. 積み木式自己紹介【5分】

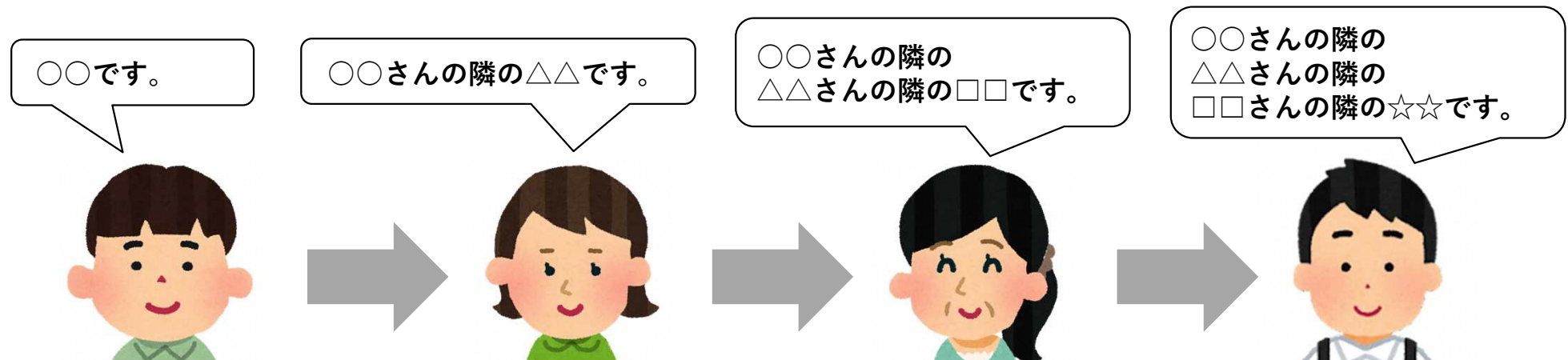
2. ちょっと息抜き（メモリーテスト）【5分】

3. 4マス自己紹介【20分】



1. 積み木式自己紹介【5分】

- ✓ 時計回りで自己紹介をしましょう(まずは名前だけ)！
- ✓ 最初に自己紹介する人はグループの中で一番明るい服を着ている人です！
- ✓ 2人目以降に自己紹介する人は、先に自己紹介した人の名前を順に言ってから、自分の名前をいしましょう！



2. ちょっと息抜き（メモリーテスト）【5分】

- ✓ 自分が記憶しているものを付箋に書いてみましょう！
【1分】
- ✓ チームのメンバーと協力しながら、最終的に1枚の用紙にまとめましょう！【3分】

参加者同士の自己紹介など

【30分間】

答え合わせ

いくつ正解していましたか？

参加者同士の自己紹介など

【30分間】

3. 4マス自己紹介【20分】

- ✓ お配りした紙の内容に沿って、自己紹介の内容を書いてみましょう！【3分】

自分の名前 (呼ばれたい名前)	(ランダム)
※カードに書いて名札にしてください。	※口頭でご回答ください。
参加したきっかけ	気候変動問題について専門家に聞きたいこと

- ✓ 時計回りで紙を見ながら自己紹介をしましょう！【17分（1人2分以内）】

休憩

休憩

15:05まで

本日後半の流れ

時刻	プログラム
15:05～	気候変動の現状とこれからの社会（アドバイザー）
15:46～	ここまでの感想と疑問点の共有
	感想と疑問点の発表、疑問点に対する回答
17:06～ 17:15	閉会、事務連絡

アドバイザーによる講義

「気候変動の現状と
これからの社会」

アドバイザー 江守正多氏



プロフィール

東京大学 未来ビジョン研究センター
教授

国立環境研究所 上級主席研究員

専門は気候科学。

IPCC第5次・第6次評価報告書の主執筆者。著書に『地球温暖化の予測は「正しい」か?』『異常気象と人類の選択』ほか。

スライド切り替え

ここまでの感想と 疑問点の共有

ここまでの感想と疑問点の共有

【40分間】

1. 発表者を決めましょう【2分】
2. ここまでの感想を黄色い付箋、疑問点や質問したいことをピンクの付箋に書きましょう【5分】
3. 模造紙に付箋を貼りながら、グループ内で共有しましょう【33分】



感想と疑問点の発表、 疑問点に対する回答

感想と疑問点の発表、疑問点に対する回答【40分間】

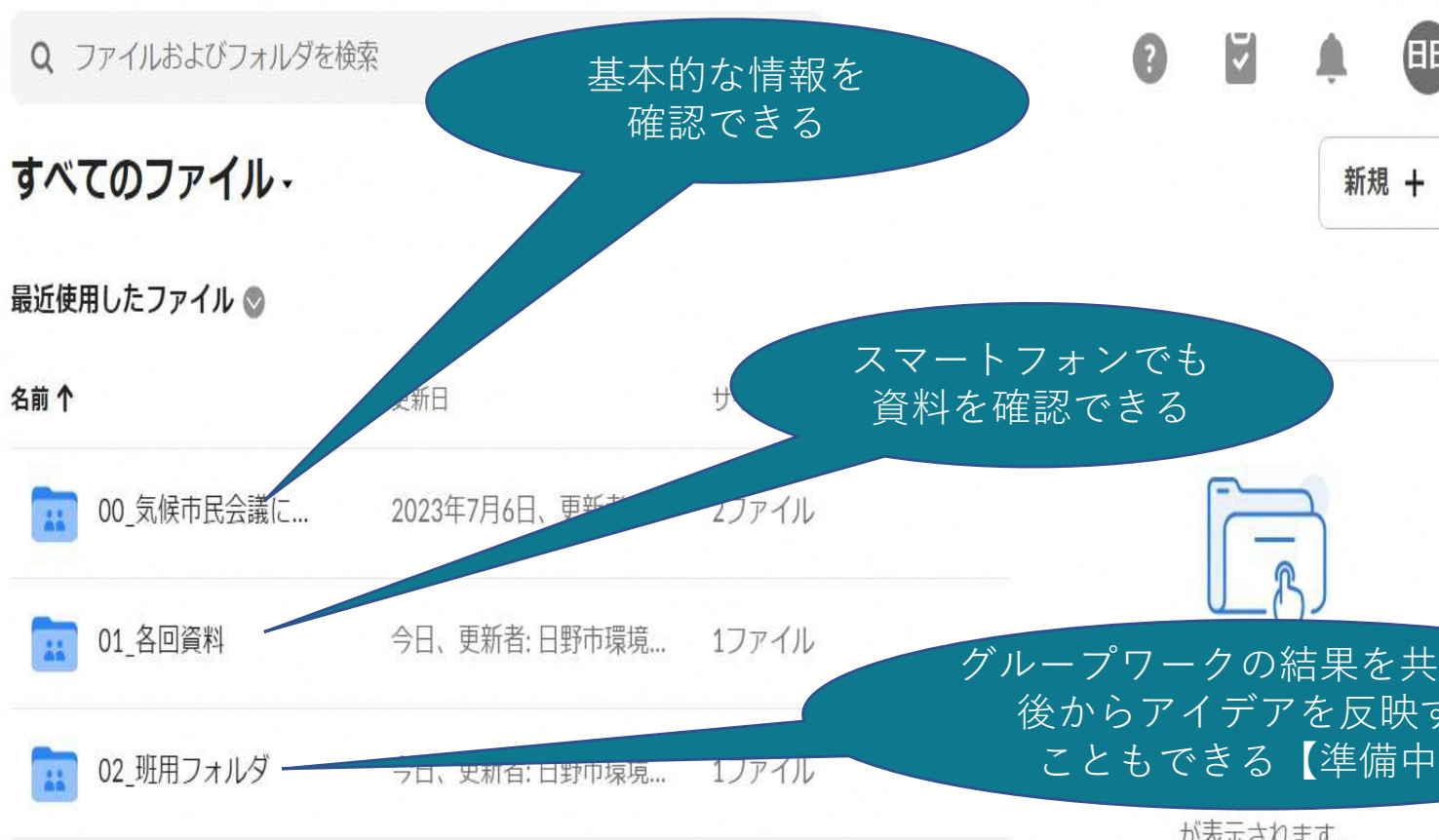
1. Aグループ・Bグループの発表【3分以内ずつ】
⇒回答【5分程度】
2. Cグループ・Dグループの発表【3分以内ずつ】
⇒回答【5分程度】
3. Eグループ・Fグループの発表【3分以内ずつ】
⇒回答【5分程度】
4. その他質疑応答【5～10分程度】

閉会、事務連絡

クラウドサービスの利用について

利用の目的

- ✓ ペーパーレスで資料を確認
- ✓ グループワークの結果を共有
- ✓ 気候市民会議以外の時間に思いついたアイデアを反映



クラウドサービスの利用について

利用までの流れ

- ✓ 1週間以内にメールを送付
- ✓ メールのご案内に沿って氏名、パスワードを登録
- ✓ ログインして利用開始



ここから登録開始

その他事務連絡

1. アンケートの実施

(回答は、会議終了後 1 週間以内)

▶ 集計結果は、次回会議等で報告

2. グループワークの結果（模造紙）の共有

▶ 概ね 1 ～ 2 週間後にクラウドサービスへアップ

3. 記録動画（グループワークを除く）の公開

▶ 概ね 1 ～ 2 週間後にYouTubeで配信

4. 次回の会議資料の共有

▶ 概ね次回の会議の 1 週間前にクラウドサービスへアップ

その他事務連絡

5. 次回会議

日野市気候市民会議（第2回）

日時：9月3日（日） 13時15分～17時15分

場所：日野市役所5F 505会議室

6. 名札は外してファシリテーターにお渡ししてください

7. 報酬のお渡しについて

- この場でお渡しします。おかけになったまま、お待ちください。引き換えに受領証に氏名をご記入ください。